

「宇部市地球温暖化対策 NW」のミニソーラーカー工作教室を見学しました。

7月28日(日)9:30-11:30、宇部市琴芝の宇部市多世代ふれあいセンターを訪問しました。小学3～6年の27名を対象に第2回(全4回中)ミニソーラーカー工作教室が開催されました。最初に溝田代表から、地球温暖化と省エネについてのお話と、ソーラーカーのしくみについての説明があり、その後、6つのテーブルに分かれて工作を行いました。スタッフの一人がPPTを使って説明し、それを各テーブルのスタッフが子どもたちの様子を見ながらサポートします。設計も、部材作成も全てメンバーの手作りで、一人分ずつ分けて入れ物に入れておられ、かなり手間がかかっているようでした。

当日は、午後から防府の団体を見学するため、11:35の電車に乗る必要があり、最後に完成してソーラーカーが走るところを見られなかったのが残念でした。



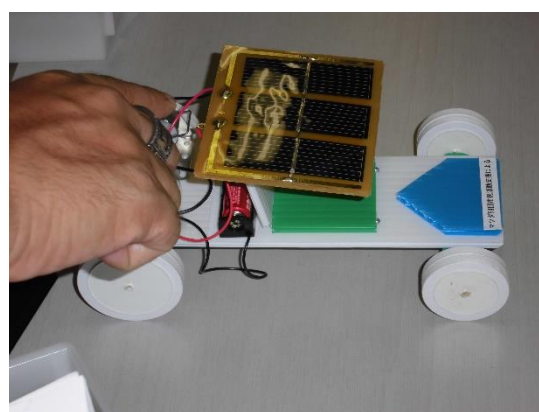
ソーラーカー作成の様子



保護者が我慢できずに手伝いに



配布されたキット(手作り)



ソーラーカーの完成

<宇部市地球温暖化対策ネットワーク>

省エネルギー及び低炭素社会の形成を目指し温室効果ガス削減に向け、産・官・学・民の相互理解と協力のもと、地域における地球温暖化対策を協議、実践し、環境共生都市の実現に寄与することを目的に2002年に結成された団体。宇部市における地球温暖化対策地域協議会としての役割を担っている。